

平成29年度 厚生労働省委託事業
在宅医療関連講師人材養成事業 研修会
 ～高齢者を対象とした在宅医療分野～

日時 2018年1月14日(日) 9:00～17:00 日本医師会館 大講堂

主催 日本在宅ケアアライアンス

共催 日本医師会

目的 全国都道府県医師会から推薦された受講者の先生方が、地域において在宅医療に関する講師となれるよう本研修を位置付ける。

総合司会：和田 忠志（全国在宅療養支援診療所連絡会）

プログラム [午前9:00～11:40]

9:00～9:05	開会の辞・本研修の趣旨説明 新田 國夫（日本在宅ケアアライアンス）
9:05～9:30	地域包括ケアシステムと在宅医療 ◆地域包括ケアシステムにおける在宅医療への期待 佐々木 健（厚生労働省） ◆かかりつけ医の在宅医療 地域特性を踏まえて 鈴木 邦彦（日本医師会）
9:30～11:20	地域での取り組みの紹介 ◆人口5万未満（カテゴリー A） 釜石市（岩手県） 寺田 尚弘（医療法人楽山会せいてつ記念病院） 臼杵市（大分県） 舩友 一洋（臼杵市医師会立コスモス病院） ◆人口5万以上20万未満（カテゴリー B） 東近江市（滋賀県） 小串 輝男（医療法人社団小串医院） ◆人口20万以上（カテゴリー C） 新潟市（新潟県） 永井 明彦（押木内科神経内科医院） 徳島市（徳島県） 豊田 健二（医療法人豊山会豊田内科）
11:20～11:30	新たに在宅医療に取り組む方のための研修教材のご案内 説明者：和田 忠志（全国在宅療養支援診療所連絡会）
11:30～11:40	ワークショップの趣旨と進め方 説明者：飯島 勝矢（東京大学高齢社会総合研究機構）
昼食（60分）	

プログラム [午後12:40～17:00]

12:40～14:30	ワークショップ 座長：飯島 勝矢（東京大学高齢社会総合研究機構） ※1グループ：6～8名 ◆カテゴリー 3区分 カテゴリー A：人口5万人未満 カテゴリー B：人口5万人以上～20万人未満 カテゴリー C：人口20万人以上 [テーマ] ①在宅療養の継続（望まれない形での在宅医療の中断） ②24時間の対応 医師の負担感 ③多職種協働（在宅医療の職際性）
会場移動（20分）	小講堂、他会議室から大講堂へ
14:50～16:50	発表 進行：草場 鉄周（日本プライマリ・ケア連合学会） カテゴリー A 太田 秀樹（全国在宅療養支援診療所連絡会） カテゴリー B 飯島 勝矢（東京大学高齢社会総合研究機構） カテゴリー C ※3カテゴリー・3テーマ分の報告者（9名）が壇上で発表予定
16:50～17:00	閉会の辞 鈴木 邦彦（日本医師会）